

2020年12月28日

各 位

株式会社 北 洋 銀 行

株式会社町村農場様が
ほくよう北の医療応援債（銀行保証付私募債）を発行

株式会社町村農場様（本社：江別市、社長：町村 均氏、資本金：1千万円）は、2020年12月29日に第1回無担保社債（株式会社北洋銀行保証付および適格機関投資家限定）「ほくよう北の医療応援債」5千万円を発行します。年限は5年、受託（財務代理人に就任）・引受についても北洋銀行が行います。本件私募債の調達資金は事業資金に充当する予定です。

同社は1917年創業の酪農業者です。高い加工技術でチーズやバター等、高付加価値商品を製造しています。道内酪農業の草分け的存在で、生乳生産から加工、流通、販売までを手掛け、道内4店舗・道外5店舗の直営店を展開し、「町村ブランド」として全国的な知名度を有しています。創業当時の経営理念である「土づくり、草づくり、牛づくり」は今もなお、すべての取り組みに深く根付いており、地域社会との共生や共存を常に考え、日本で初めて本格的な農家単独設置型のバイオガスプラントを導入するなど、時代に対応し、新技術を駆使しながら地域循環型農業に取り組んでいる企業です。

「ほくよう北の医療応援債」は、適債基準をクリアした優良企業が発行できる私募債です。当行は、お客さまが私募債をご利用される際、発行金額の0.2%相当額を、「エールを北の医療へ！」※を通して、新型コロナウイルス感染拡大防止の最前線でご尽力されている道内医療従事者に寄付します。本商品をご利用いただくことにより、お客さまは「優良企業」として社会的評価と、社会貢献に対する取り組み姿勢を広くアピールすることができます。

ほくよう北の医療応援債は、銀行保証型、保証協会保証型の2種類があり、ほくよう北の医療応援債（銀行保証型）は物的担保の代わりに銀行の保証を付けることで、無担保で社債の発行が可能になるものです。

※「エールを北の医療へ！」：道内医療従事者に対する寄付金を募集する北海道の取り組み。